



日本共産党 9.25 総選挙政策を発表

NO. 35
'8. 10. 1

大企業優遇・アメリカいなりの政治から「国民党」「主人公」へ、政治の中身を替えようとの国民へのアピールと、(1)大企業のもうけ最優先から国民のくらしさ(2)する政治に(2項目)、(2)異常なアメリカいなり政治をぬけだし独立・平和の日本を(6項目)、(3)人権と民主主義が守られ、だれもが人間として大切にされる社会をめざして(3項目)の政策。

雇用促進住宅 全廃の方針から居住権守れ

鐵錆閣山の転職者の住宅確保を目的に、1960年から国が建設し始め、その後、労働者も対象にした賃貸住宅は雇用促進住宅を運営してきましたが、その後、

事業からの撤退が決まりました。当時の方針は、地方自治体に譲渡するか、できなければ耐用年数が経過した後、廃止といつものでした。ところが、小泉「構造改革」で、民間に売却することになり、入居者を退去させる方針に変更。その後2033年までに全廃、2011年中には3分の1を処分することになり、さらに2分の1まで前倒しで廃止することを閣議決定(07年6月)されました。

全国で4万戸、県下で23カ所/850戸。和歌山市には紀三井寺団地に1千戸(12戸戸に入居)がありましたが、その後、

9月2日(土)夜、ふじい健太郎議員は紀三井寺の雇用促進住宅の居住者の方に集まっています。この会議から、国会・議院での取り組みを報告しました。

こんにちは

いじい 健太郎 です。
(その224)

9月議会が全議案を可決して閉会しました。党議員は、橋本市の老人クラブから「後期高齢者医療制度の廃止と保険料の軽減を求める」請願を提出されました。その8割が外国からの輸入米であり、国内での売買の自由化が背景にあります。

農業や加工で汚染され、本来食用にできない米が流通しています。その8割が外國からの輸入米であり、国内での売買の自由化が背景にあります。食の安全を守るために、ことと政府による管理の強化が必要です。

成しました。また、日本共産党が各会派に働きかけた汚染米事件の全容が明と再発防止策の確立を求める国への意見書が全

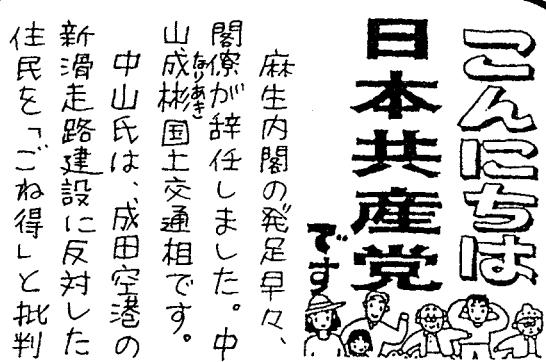


3.じい 健太郎
議員

たたき、海産や海のことを聞かせていました。ふじい健太郎議員と私は、ひめだは紀三井寺の雇用促進住宅

市議会だより

日本共産党市議団の 9月議会一般質問



日本共産党市議団は、9月議会で、企画が市の「二減量」の実績と今後の方策について一般質問。

9月11日(木)渡辺忠広議員は、事業用建築物の減量対策を質問。およそ8年前に事業用一戸建建築物の減量に関する計画書を作成を定めたところから、も働きかけをしてこなかつたことわざりました。



16日(火)森下十九代議員は、市役所における減量施策の推進、特に生ごみの堆肥化を進めるなど、相次ぐ暴言にはあきれるしかありません。人権と民主主義を理解しない政治家を閣僚に起用した麻生首相の任命責任も重大です。

麻生内閣の発足早々、閣僚が辞任しました。中山成彬国土交通相です。中山氏は、成田空港の新滑走路建設に反対した住民を「ひねり」と批評し、集団的自衛権を行使しています。首相自身も「特論」をのべています。国連総会に出かけた際、記者の質問に対する

費の98・5%が政党助成金です。民主党は、6年だけです。テレビCMに政党助成金から55億5千万円支出しました。(政治資金規正法より)

日本共産党市議団は、9月議会で、企画が市の「二減量」の実績と今後の方策について一般質問。

9月11日(木)渡辺忠広議員は、事業用建築物の減量対策を質問。およそ8年前に事業用一戸建建築物の減量に関する計画書を作成を定めたところから、も働きかけをしてこなかつたことわざりました。

16日(火)森下十九代議員は、市役所における減量施策の推進、特に生ごみの堆肥化を進めるなど、相次ぐ暴言にはあきれるしかありません。人権と民主主義を理解しない政治家を閣僚に起用した麻生首相の任命責任も重大です。

日本共産党市議団は、「二減量」に関する県内外の先進地から学んでいます。

税金使い巨額のテレビCM



和歌浦で「ソーデマイク宣伝」を行なった私ひめたひめた会のみなさんと私ひめたひめた

9月25日(木)午前中、和歌浦後援会のソーデマイク宣伝に、私はひめたひめたも参加。「ソトウ」から始め、はるかで演説しました。後援会のみなさんは、道行く人々や家々にビラを配り、話をしました。何人かの方からかんばってと声援ありました。

化を進めるなどと提案しました。

和歌浦でソーデマイク宣伝